

研究実施のお知らせ

2017年04月25日 ver.1.0

研究課題名

膵癌の検出における Computed Diffusion-Weighted MR Imaging の有用性について

研究の対象となる方

島根大学病院(旧名称 島根医科大学病院)で施行された MRI 検査において平成 15 年 4 月から平成 29 年 3 月までに膵癌と診断された患者様へ

研究の目的・意義

膵癌は比較的稀な疾患です。無症状のことも多くあります。この疾患の MRI 画像を中心に評価し、新しい画像処理技術を用いて癌の検出が、実際の撮影した画像よりも改善するかどうか調べます。新しい画像再構成処理が有効であれば、従来発見が難しかった、小さな膵癌の検出につながる可能性があります。

研究の方法

研究資料にはカルテから以下の情報などを抽出し使用させていただきますが、匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

年齢、性別、既往歴、過去の治療歴、内服歴、血液検査データ、MRI などの画像検査データ、手術結果等の記録を調査します。

調査情報は電子情報として島根大学病院 放射線科内で厳重に取り扱います。情報はパスワード等で制御されたコンピュータに研究中に加えて研究終了後 5 年間保存いたします。その後匿名化した状態で廃棄（消去）します。調査結果は個人を特定できない形で関連の学会および論文にて発表する予定です。この研究にご質問ありましたら下記までお問い合わせ下さい。

研究の期間

平成 29 年 6 月開催の倫理委員会承認後から平成 32 年 3 月 31 日まで

研究組織

この研究は島根大学医学部 放射線医学学講座が行います。

研究代表者（研究で利用する試料・情報の管理責任者）：

島根大学医学部 放射線医学講座 吉田理佳

試料（検体）・情報の利用停止

ご自身の試料（検体）・情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2017年10月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の試料（検体）・情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部 放射線医学講座 吉田理佳

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2289 FAX 0853-20-2285